

今年も気球が飛んできた!



11月23日から27日まで「MOTEGI熱気球インターナショナルチャンピオンシップ」が行われ、芳賀町も会場になりました。大会期間中は国内外から参加した数多くの気球が芳賀町にも飛んできました。2006年は気球の世界大会が茂木町をメイン会場に開催されるとのこと。再び気球が私たちの目を喜ばせてくれるでしょう。

食材は芳賀町産だよ!

11月30日、芳賀北小学校で発表の集いが行われ、各学年が日頃の学習の成果を発表しました。この日は地産地消イベントも行われ、給食におにぎりと豚汁が子どもたちと保護者、地域の人々にふるまわれました。おにぎりに使われた米は5年生が育てたもので、豚汁の食材は地域のの人々により提供されたものでした。心のこもった給食に身も心もあたたかくなりました。



▲みんなで食べました



▲おいしい!

三日市バイパス開通 下高根沢の集い開催

12月11日、「下高根沢の集い」が開催されました。3つの自治会がある大字下高根沢が一つになって三日市バイパスの開通を盛り上げました。

寒空の下、開通前の道路を歩き初め、参加者全員がその広さを実感していました。綱引きや輪投げ、ストラックアウトも行われ、世代を超えて楽しみ、地元消防団によるカレーと味噌汁が配られ好評でした。

12月16日、町でも開通式を行ない宇都宮野高谷交差点から正式開通しました。



〈名称募集〉

バイパスが開通したことで新しい「坂」ができました。この坂の名称を募集します。建設課管理係
☎028(677)6019



18年農業施策と 予算の建議・要望

12月5日、農業委員会の加藤勲会長、土井茂夫会長職務代理、谷島巖委員が町長に対し、平成18年度農業施策・予算について、遊休農地解消・担い手育成など6項目の建議・要望をしました。



父の思い出をたどって...

11月23日、故川口松太郎氏の次男、川口恒さんが祖母井神社を訪れました。

川口松太郎氏は小説「蛇姫様」などで知られる第一回直木賞作家です。青年時代の1924年の夏から約一年間、祖母井郵便局に電信技士として勤務していました。

恒さんは父・松太郎氏の作品を後世に残す活動を行っており、祖母井神社に松太郎氏が詠んだ句の碑やゆかりの品があることから今回の訪問となりました。



▲松太郎氏の句碑の前で「父の名が忘れられてしまわないよう、父の作品を後世に伝えていきたい」と恒さんは語りました。

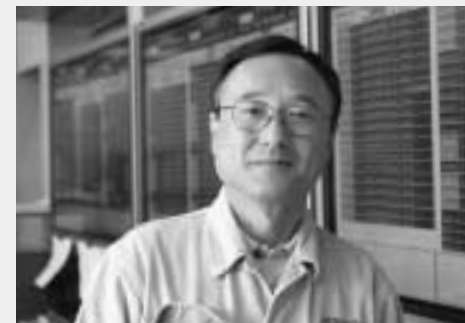
食生活改善推進員会 20周年記念式典



▲式典であいさつをする細川知子会長

11月25日、芳賀町食生活改善推進員会20周年記念式典が農業者トレーニングセンターで行われました。この会は「私たちの健康は私たちの手で」を合い言葉に食生活の改善を中心とするボランティア活動を行っています。式典では、これからも町民の健康づくりのための活動や食育の推進に力を注いで行くことを確認しました。

堀井孝行さん 黄綬褒章受章



堀井孝行さん(祖母井)が、平成17年秋の褒章で黄綬褒章を受章されました。堀井さんは(株)神戸製鋼所真岡製造所に入社以来36年間、アルミ板の製造・加工業務に従事し、その生産量と安全・品質の向上に多大な貢献をされました。昨年「現代の名工」に選ばれ、今年「とちぎマイスター」の認定も既に受けられています。取材に対し堀井さんは「受章は、仲間の協力と家族の支えがあったからこそ。特に妻には感謝しています。特に妻に話してくれました。」と笑顔で話してくれました。

民生委員表彰

11月25日、芳賀地区社会福祉協議会長表彰を河野十三男さん(祖母井)、黒崎フサ子さん(上稲毛田)、石下智代さん(東水沼)、井本正司さん(東水沼)、手塚ミツさん(西水沼)が受けられました。また、河野さんと手塚さんは11月



手塚ミツさん



河野十三男さん



黒崎フサ子さん



井本正司さん



石下智代さん

28日に栃木県民生委員児童委員協議会長表彰も受けられました。

タウンレポート

我ら広報部が地域のおもしろい話、変わった出来事などをレポートしちゃいます!

Town Report